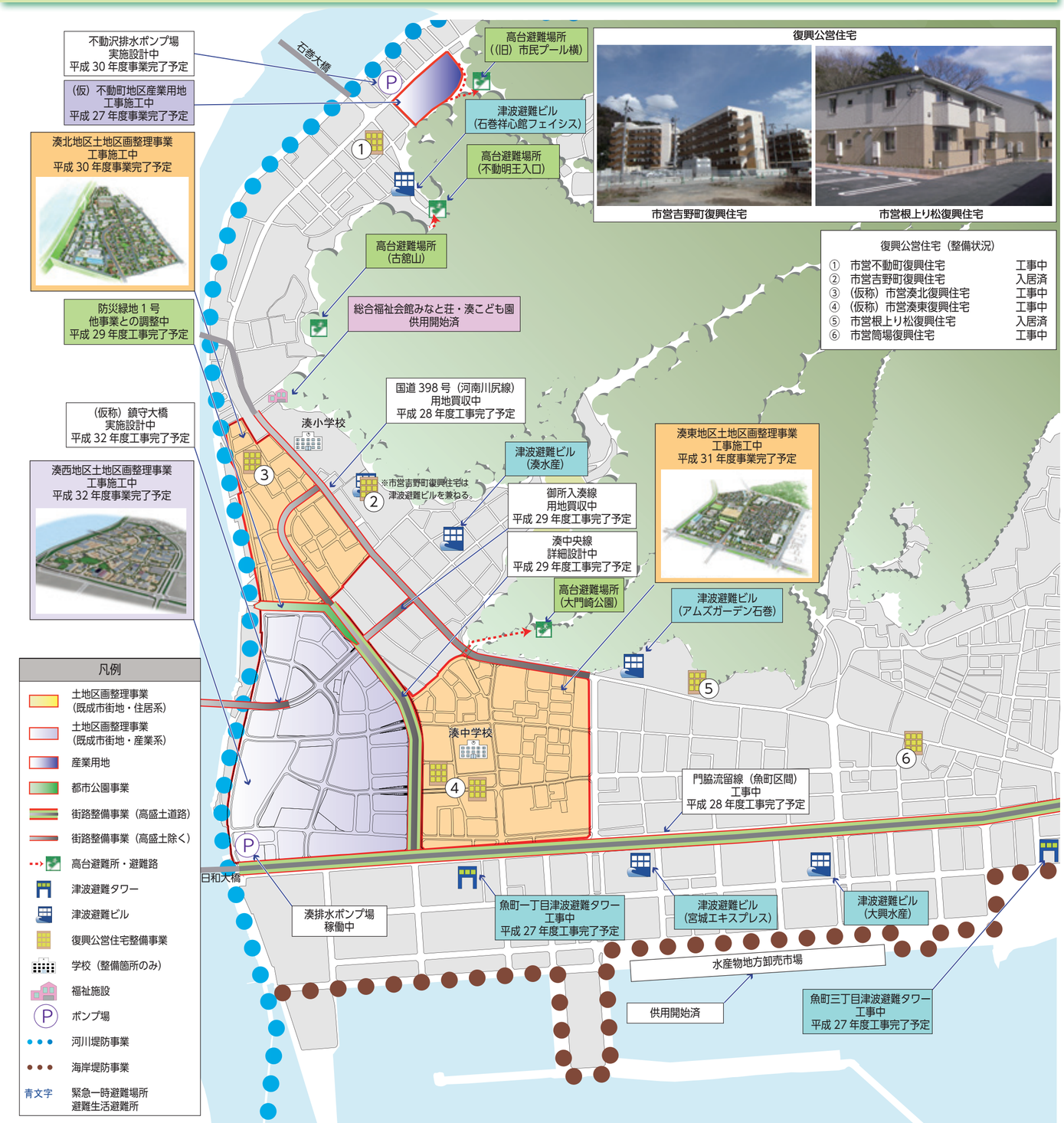
石巻市の復興まちづくり　（第36回）

このコーナーは、市の今後のまちづくりに関する情報をお知らせします。
今回は、旧北上川左岸にある湊地区の復興まちづくりの姿を中心に紹介します。

湊地区の復興まちづくりの姿



復興まちづくりの工夫例

津波からの避難

湊地区では、牧山の麓に複数の高台避難場所を整備するとともに、高台や内陸へのすみやかな避難が難しい区域内には津波避難タワー・津波避難ビルを設置することで、市民の皆さんの人命を最優先に守ります。

津波避難タワー

津波からの避難場所や、津波避難ビルが遠い沿岸に、津波避難タワーを設置します。

寒さ対策として居室を設けます。

湊地区内の設置箇所：2カ所

魚町一丁目津波避難タワー（工事中）

津波避難ビル

津波でも壊れない高い建物を津波避難ビルとして指定しています。

湊地区内の指定箇所：6カ所

宮城エキスプレス

湊水産

高台避難場所・避難路

津波が来ない高い場所に避難場所を整備し、そこに行くための避難路・避難階段を整備します。

湊地区内の整備箇所：4カ所

公共施設の復旧

総合福祉会館みなと荘・湊こども園

本年4月、八幡町一丁目に複合施設としてオープンしました。太陽光発電設備や備蓄庫を備え、拠点避難施設にもなります。

施設の内容

○1階　湊こども園
○2階　放課後児童クラブ、子育て支援室、高齢者・ボランティア交流室等、
○3階　料理講習室、焼成室、備蓄庫等

稲井支所

湊地区の北側にある稲井地区では、東日本大震災で被災した稲井支所の復旧工事が本年6月に完了し、7月21日（火）から新庁舎の供用を開始しました。新しい庁舎は、稲井公民館との複合施設となり、利便性の向上が図られています。

復興公営住宅整備の進捗状況（7月末時点）

○市全体（計画戸数　4,500戸）

設計着手率	74.2%(3,339戸)
工事着手率	57.7%(2,599戸)
入居開始率	28.1%(1,265戸)

市営大街道北復興住宅